

2011年度萩博物館展示案内

2011
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
2012
1月
2月
3月
4月

企画展

萩・北浦のクジラ文化 —西日本最大捕鯨漁場の軌跡—

4月23日(土)～6月19日(日)

実はクジラが明治維新の立役者であった!萩・北浦地域とクジラとの、深いかかわりについて再発見。私達が、クジラによって生かされてきた!知られざる事実を分かりやすく紹介。大きさを体感できるクジラ骨格標本も必見。



明治期の日本鯨(大和鯨) 缶詰ラベル

特別展

伝説のクジラキングを追い!

—ピノキオのクジラ探訪記—

7月2日(土)～9月4日(日)

萩・北浦の海に20種類ものクジラが!?

夏休みの親子連れ向け!
だれも体験したことのない、
パワフルで個性的なクジラたちとの壮大な物語

9月9日(金) 臨時休館

企画展

幕末明治の人物と風景 —藩都萩に眠る古写真から—

9月17日(土)～11月20日(日)

幕末・明治期は、日本史上まれにみる激動の時代であった。館蔵の貴重な古写真からは、現代にも通じる国難に立ち向かった人々の雄姿や、近代化草創期の風景・建物などが具体的によみがえる。初公開資料を多数展示。



明治2年(1869)東京若林で催された吉田松陰祭に集う広沢貞臣・前原一誠・山田顕義ら。小野為八撮影。

特別展

藤田伝三郎翁生誕170年記念
日本の近代を拓いた萩の産業人脈 —藤田伝三郎とその時代—

12月1日(木)～4月10日(火)

藤田伝三郎・久原房之助・鮎川義介ら萩ゆかりの実業家たちが、明治以降、夢と情熱をかけて日本の産業を切り拓き、自動車・鉄道車両・電気機器・石油・金属・水産・観光など、現在の日本を代表する各種企業の基を築き、世界に伍する企業に成長・発展させた足跡を追う。



昭和8年(1933)ダットサン12型

特別展

伝説のクジラキングを追い!

—ピノキオのクジラ探訪記—

「ゼベツじいさんが…クジラの王様『クジラキング』に飲みこまれてしまったって!助けに行かねば!」…ピノキオは、萩に向かった。萩の前に広がる北浦の海…ここは昔から20種類以上ものクジラが行き来してきた伝説の海。そこにはどんなパワーや個性にあふれたクジラたちがひそんでいるのだろうか?いざ、彼らをひとりひとり訪ね、クジラキングを探し出すのだ!



藤田伝三郎翁生誕170年記念

日本の近代を拓いた萩の産業人脈 —藤田伝三郎とその時代—

日本を代表する企業の創業者たちの意外な人脈と挑戦の軌跡

テーマ展

萩博物館エントランスなどで、季節ごとに小展示をお楽しみいただけます。

知られざる萩の焼物Ⅲ 「三見・箕ノ越焼」

かつて萩市三見で焼かれた箕ノ越焼のまぼろしの名品を展示。

没後80年記念 「高島北海と長門峡」

高島北海と長門峡との関わりを物語る館蔵資料を展示。

山口国体開催記念 「昭和38年の山口国体」

1963年に開催された山口国体試合場の資料や写真などを展示。

「発掘された山口」 巡回速報展

山口県埋蔵文化財センターによる発掘調査の最新の成果を展示。

須佐歴史民俗資料館

テーマ展 藩校明倫館と郷校育英館

〒759-3411 山口県萩市大字須佐4441番地10
TEL 08387-6-3916 FAX 08387-6-2030

阿武川歴史民俗資料館

テーマ展 湖底のふるさと

〒758-0141 山口県萩市川上小ヶ谷
TEL 0838-54-2024

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142
URL:www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp



※年中無休(ただし、9月9日(金)のみ臨時休館)

※展示会の名称・会期等は予告なく変更されることがあります。